

日吉台新聞

HIYOSHIDAI

発行

日吉台学区
まちづくり協議会

発行責任者
林 堅太郎

編集責任者
野々口 義信

日吉台学区
個人情報保護方針
取り扱い文書

窓口業務縮小1年延期

大津市の市民センター改革問題で、同市は来年4月に予定していた日吉台など市内支所の窓口業務の縮小、時間短縮案を、1年間延期する方針を明らかにした。この延期方針が示されたことで、日吉台支所の窓口は、20年度いっぱい従来どおりの業務が継続されることになる。



業務の縮小がとざたされている日吉台支所

日吉台支所

この支所機能縮小案は、今年2月、市が「市民センター機能等あり方実施案」で公表していた。市は、支所の扱いについて、あり方実施案を示す前の素案段階では、市内36支所を拠点の10支所に統合、集約する方針を示していた。素案に検討を加えた実施案では、全ての支所を残し、市職員も配置、支所の統合、集約案を撤回したが、窓口は、取り

扱い業務を縮小させ、取り扱い窓口時間も午前9時から午後3時まで短縮するとしていた。この窓口業務の短縮案についても対象支所を持つ住民から反発の声があり、住民説明会や市自治連合会のブロック意見交換会などでの住民の意

見や市自治連合会からの継続協議の申し入れなどもあつて市は、「協議する時間を設けるため1年間実施を延期した」と今回の延期方針について説明している。

また、市は市民センター機能のうち、公民館機能についても36か所の公民館を来年4月からすべてコミュニティセンター化する関連条例化案を市議会との協議の結果、一時棚上げしている。

こども園事業者公募に2法人

年内・事業者決定へ

大津市福祉こども部幼児政策課から学区教育を語る会(中野義勝会長)に入った連絡によると、

日吉台幼稚園跡地に開設される認定こども園事業者公募で、開設を希望する事業者、2法人の応募

があつた。平成29年秋の1回目の事業者公募のさいには、名乗りをあげる事業者がなく開設が危ぶ



こども園設置に向け解体工事が進められる旧日吉台幼稚園

まれたが、条件を変えて実施された2回目公募で、応募があつたことで日吉台学区の認定こども園設置問題は、実現に向け大きな一歩を踏み出した。

2回目の事業者公募は、7月1日から9月20日にかけて実施。1回目でも応募がなかったことで市は、日吉台幼稚園園舎を市費で解体、敷地を更地にして設置事業者に賃貸する方式に条件を変更した。その結果、2法人による応募があつたという。

ようこそ先輩、三日月知事さん

コミュニティスクールで招く

日吉台小



後輩たちの前で講演する三日月知事

日吉台小学校卒業生の県知事、三日月大造さんを招いた日吉台小コミュニティスクール事業「ようこそ先輩」が三日月知事をお迎えして10月25日、母校の日吉台小体育館で開催。この集

いには、住民約60人も訪れ、同小の子どもたちとともに知事と楽しく語った。三日月知事は、1982年、日吉台小開校とともに5年生から同小に通学し、84年に同小を卒業。

三重・津市から視察研修

学区空き家対策事業など

三重県・津市自治会連合会津支部一行が10月16日、日吉台を訪問、日吉

台市民センターで、日吉台学区が行なう学区の空き家対策事業と学区自治



学区を訪れ研修する津市の視察団一行

連合会活動事業を視察、研修を行なった。同自治会連合会津支部の一行は、同自治会連合会の生川介彦会長ほか、随行的津市職員含め18人、市民センター会議室で、濱崎博・学区空き家対策事務局局長がプロジェクトを使って「日吉台のまちづくりの一環として空き家対策を進め、ずっと、もっと住みよい日吉台づくりをめざしている」と日吉台が独自に行う空き家対策事業と学区自治連合会の自治会活動をわかりやすく説明、参加者らは熱心にメモをとりながら耳を傾け、丸山郁夫・日吉台学区自治連合会長らとまちづくりについて活発な意見交換を行った。

衆院議員を経て2014年7月から県知事を務める。この日の「ようこそ先輩」では、子どもたちの拍手で迎えられた三日月知事は「日吉台小学校がで、5年生ときからこの小学校へ通った」と後輩たちに自己紹介。このあと三日月知事は、子どもたちに〇×のクイズ形式で知事の仕事や滋賀県の県行政、姿を分かりやすく説明した。会場では、知事に対して質問コーナーも設けられ後輩たちから「会社勤めを辞め、なぜ衆院議員や知事になったのですか」「滋賀県を良くするためにはどうすればよいのか」など鋭い質問も飛び出し、会場の父母たちの笑いを誘っていた。



ジャンボボール運びに懸命の参加者たち

運動会当日は、台風19号の影響の雨でグラウンドは、あちこちから水たまり状態。早朝から役員総出で、スポンジなどを使得ってグラウンド整備を行い1時間遅れで開会にこぎつけた。競技最初の一玉入れでは、頭上のかごに思うように球が入らず四苦八苦する高年齢者の姿も。競技が進むにつれ青空も広がったが、台風之余波の強風が時折吹き、各丁役員らがグラウンドに張ったテントの足を支える光景もみられた。



学区住民の文化、芸術活動を一堂で紹介する第35回日吉台学区文化祭(学区文化祭実行委、日吉台公民館主催)が10月25日から27日までの3日間、日吉台市民センターで開催された。

学区住民の労作ずらり 第35回学区文化祭開催



学区空き家対策委員会主催の「ずっと・もっと」をめぐす第4回勉強会が11月26日午後7時半、日吉台市民センター第1、第2会議室で開催される。第4回勉強会は「いざというとき大丈夫ですか？」がテーマ。1丁目南在住の行政書士、森永勝博さんが「相続で困っているせんかー問題点と対応に

専門家が教えます
相続、リフォーム等で困っていませんか
空き家対策勉強会開催

三丁目東おもしろい会(中野義勝代表)の「三ちよっと講座・坂本の歴史」(57916002)まで。

坂本の歴史で講座

三丁目東おもしろい会(中野義勝代表)の「三ちよっと講座・坂本の歴史」(57916002)まで。

困ります!そのオシッコ!!
マナーを守りましょう!



犬のトイレは適切な場所で!

※ 犬の散歩の際は、フン尿の始末ができる用意(ビニール袋、水入りペットボトル)をしましょう。

大津市動物愛護センター

スポーツ、文化、秋たけなわ

運動会でこころちよい汗

日吉台の学区民大運動会が10月13日、日吉台小学校グラウンドで開かれた。参加者らは、玉入

れやジャンボボール送り、男女混合リレーなど次々と行われる競技に秋の日、心地よい汗を流し楽しんだ。

運動会の最後を締めくくる男女混合対抗リレー。この競技次第で、総合順位が決まるとあって各丁の応援合戦は最高潮。声を振り絞って声援を送り、目まぐるしく変わる順位に一喜一憂していた。



チームの勝利をめざして力走する小学生リレーチーム

川村旭芳さんの筑前琵琶演奏会

第6回日吉台コンサート

12月1日
開催



筑前琵琶奏者の川村旭芳さん

日吉台学区まちづくり協議会文化事業部主催の「第6回日吉台コンサート」が12月1日、午後2時半、筑前琵琶奏者、川村旭芳さんを招いて日吉台市民センター大会議室で開かれる。日吉台コン

サートは、音楽文化がふれる日吉台のまちをめぐらして同文化事業部とコンサート実行委が開催、今回6回目で初の邦楽コンサートとなる。「祇園精舎の鐘の聲 諸行無常の響きあり」。筑前琵琶奏者の川村さんが、来場者を幽玄の世界へと誘います。

曲も発表している。演奏曲目は、「平家物語」より、「祇園精舎」、「敦盛」、「巴御前」、木曾義仲の最期「粟津の露」より、小泉八雲「怪談」より「雪おんな」など。

玄関灯・門灯 点灯にご協力ください!

- ・ 帰宅時も明るくて安心
- ・ 泥棒に狙われにくい街づくり



電気代は、LED電球(40W電球相当)の場合1か月60円程度、20W蛍光灯の場合1か月140円程度です。